

# DYNAMIS



特集 もっと気軽に、もっと身近に!

## CONTENTS

図書館長からひとこと	P.1
特集：もっと気軽に、もっと身近に!	P.1-5
図書館研修生 活動報告	P.6

結びのことは：こんなときにこの1冊	P.7
南山大学 ライネルス中央図書館構想	P.7

結びのことは

こんなときにもこの1冊

「良い料理とは不定形の自然力に対する体系(システム)の戦いである。おたまを持って鍋の前に立つとき、自分が世界の無秩序と戦う兵士の一人だという考えに熱くなれ。料理はある意味では最前線なのだ……」(46頁)。

『亡命ロシア料理』はレシピ集である。全44章には、それぞれ一つか二つの料理の作り方が紹介されている。1970年代にソ連からアメリカに亡命した2人のロシア人、ピョートル・ワイリ、アレクサンドル・ゲニス、祖国を思慕し、ロシア文学によくみられる生真面目さと深刻さ(ゴゴリ、ドストエフスキー、ソルジェニーツィン…)を逆手にとって、ロシア料理についての蘊蓄を、軽妙に熱っぽく披露する。「ロシアの食卓のシンボルとは何か? ウォッカだろうか? 詰め物入りの魚か? 取っ組み合いの喧嘩か? もちろんそうではない。[...]シチー、つまりロシア風キャベツ汁だ。これは我々の文化と歴史を一身に背負うものである」(19頁)。「亡命者が失って再び取り戻せぬものを、悲嘆にくれながら挙げ連ねたら、亡命してよかったことのリストと同じくらい、際限がない。[...]失われた最大のものは本物のウハーだ。[...]ただの魚スープをウハーだとごまかそうとすることには断固として反対すべきだ」(92-93頁)。「ヘラクレイトスの言うように同じ川に二度入ることはできないのなら、同じボルシチを二度作ることはなおのこと不可能だ」(173頁)。

とはいえ、『亡命ロシア料理』は紛うことなきレシピ集である。なかには私たちにも簡単に試せるものもある。5章「帰れ、鶏肉へ!」で紹介されるのは、二つに割ったタマネギと鶏肉を無水調理できる鉄鍋にいて煮込むというシンプルの上ないレシピだ。その際、「水は一滴もいらない! 塩を振り、弱火にかけて、その場を離れる。掃除なり、愛なり、独学なりに精を出せばいい。台所にいなくたってすべてはうまくいくのだから。一時間半程たてば、汁の滴る素晴らしい料理ができあがる」(30頁)。

もしあなたが、新型コロナウイルスのパンデミックで国外への旅行を諦めているとしたら、あるいは生真面目な日常にちょっとうんざりしていたら、『亡命ロシア料理』を開いてみる価値がある。二人組の亡命ロシア人が、半世紀前のニューヨークへの想像上の旅と、キッチンで冒険に連れ出してくれる。紅茶の淹れ方一つとってもすぐに文化の衰退と文明の荒廃を嘆いてみせる著者たちが、実際に隣に立っていたらうらさい事この上ないかもしれないが、本であれば閉じてしまえば静かにしてくれる。

▼ピョートル・ワイリ、アレクサンドル・ゲニス著、沼野充義 [ほか] 訳『亡命ロシア料理』新装版、未知谷、2014 (請求記号: 596K II 519)

総合政策学部総合政策学科准教授 太田 和彦

- 「であう」 Encounter**  
人と人、人と資料(情報)、異なるグループがであい、新たな発見をする図書館  
人と人、人と資料が新たにであう、安全かつ快適で魅力的な環境を創造します
- 「つながる」 Connect**  
人と人、人と資料(情報)がつながり、コラボレーションの触媒となる図書館  
学生、教職員、地域社会の交流活動や連携の強化を支援します
- 「かわる」 Transform**  
革新的イノベーションを生み出し、キャンパスのなかで特別な空間となる図書館  
「個の力を、世界の力に。」を実現します

2023年4月に向けてリニューアルを進めています。  
工事の詳細および工事が伴うサービス変更はWebページをご確認ください。  
※パース図は現時点でのイメージであり、実際と異なる場合があります。

### 南山大学 ライネルス中央図書館構想

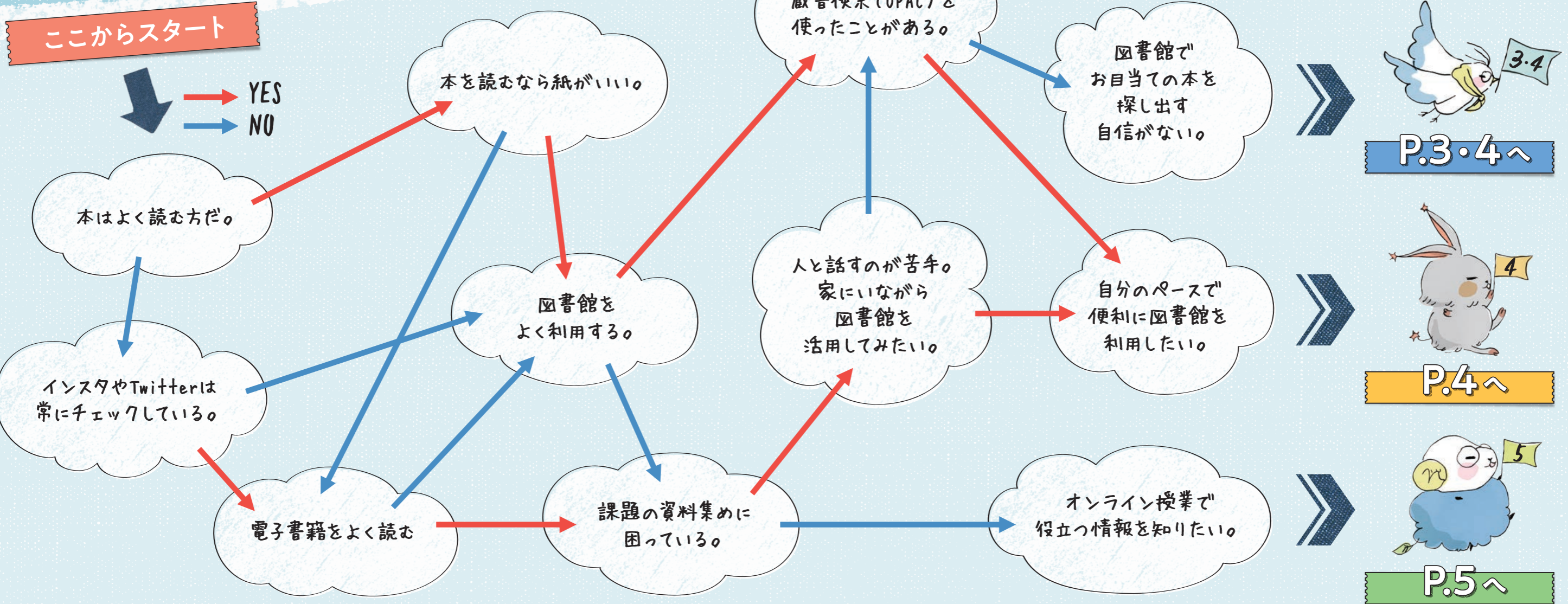
デュナミスの  
バックナンバー  
はこちら



# もっと **気軽** に、もっと **身近** に!

図書館Webページを活用すれば、図書館がもっと気軽で身近なものに!  
まずは下のチャートからはじめてみよう!

そんなあなたに  
おすすめは!



## 図書館長 から ひとこと

デカルトいわく、「あらゆる良書を読むことは、過去の最も教養ある人々と会話を交わすようなもの。」たしかに読書とは、いま私たちが抱える問いについて昔の人がどんなことを考えたのか、時代を超えてやりとりできるタイムトラベルのような体験を可能にしてくれるものですね。そう考えると、図書館はいたるところにタイムマシンが仕掛けられた魅力的な空間に思えてきませんか? さあ、時空を超えた楽しい対話の旅にいらっしやい!

図書館長 太田 達也 先生



## 南山大学図書館公式キャラクター



デュナミス78号の  
案内役です!



2020年に決まった南山大学図書館公式キャラクターです。その後キャラクターたちが活躍し、図書館の案内役も務めてくれています。名前や特徴を覚えて一緒に図書館をどんどん利用しよう!!

あなたに  
おすすめは  
こちら！

# 蔵書検索(OPAC)を使ってみよう

メインキャラクター  
**Bato**



あなたに  
おすすめは  
こちら！

## 1 OPACで検索

OPACでキーワードを入力して検索します。  
気になる資料が見ついたらタイトルをクリックしてください。

## 2 配置場所と 請求記号を確認

書誌詳細画面に表示されている配置場所と  
請求記号を確認しましょう。

※「貸出中」の場合、配置場所が学外書庫の場合は予約  
ボタンを押してください。  
利用可能になるとメールでお知らせします。

## 3 図書館で探す

配置場所と請求記号をもとに資料を探しま  
しょう。

※ 改修工事中はOPACに表示されている配置場所が実際  
と異なる場合があります。



### OPAC Q&A

OPACのことでわからないことが  
あれば、このタブを押すと疑問が  
解決するかもしれません。

### 指定図書

このタブを押すと、授業を担当し  
ている先生が指定した、授業に  
かかせない図書が一覧できます。  
学科ごと、先生ごとに分かれて  
いるから、とても便利です。



OPACは  
こちらから



キーワードを入力するときは、  
単語で入れます。  
同じ言葉でも漢字やひらがなに  
したりして、入れ方を変わると  
ヒットする結果が変わります。  
(ex: 子供 子ども こども...)

書誌詳細画面に、もし本の表紙がのって  
いたらクリックしてみて！その本の内容が  
紹介されているものもあるよ



大切なのはココ！  
配置場所と請求記号を確認して  
本を探しに行こう！

# MyLibraryって知ってる？

OPACのTOP画面左側にある  
**MyLibrary**を使ってみよう



メインキャラクター  
**Nana**

## MyLibraryでできること！

### MyLibrary

- 利用状況の確認
- ブックマーク
- お気に入り検索
- タグ履歴
- 新着アラート
- ILL複写依頼
- ILL貸借依頼
- 新規購入依頼（本学専任教員・学生）

### 利用状況の確認

利用状況の確認や貸出期間の更新をすることが  
できます。  
ただし、延滞資料がある場合は更新ができない  
のでご注意ください。

### ブックマーク

気になる本があるとき、ブックマークに登録  
しておくと、後でリストとして見返すことが  
できます。

### お気に入り検索

OPACで入力したキーワードを  
★ 検索条件を登録 に保存できます。  
よく検索するキーワードを登録しておくと、  
次に入力する手間が省けます。

### 新着アラート

著者名やキーワードなど検索条件を入力した後、  
🔔 検索アラートに登録 をクリック。  
マッチングした資料が新しく入ったとき、  
メールで通知が届きます。

OPACのTOP画面左側に  
MyLibraryのメニューが  
表示されているよ  
ここを利用すれば  
図書館のサービスを  
便利に使えちゃう！



### ひとくちメモ

- 貸出・返却カウンターが混んでる...
- 貸出や返却が自分でできたら
- 便利なんだけど...

### そんなとき！

「自動貸出返却機」を利用しよう！

### ひとくちメモ

- どうやって探したらいいの？
- 本がどこにあるか見つからない...
- こんな資料はないのかな？

### そんなとき！

「レファレンスカウンター」で相談しよう！

あなたに  
おすすめは  
こちら！

# おうちで資料探し。 電子リソースを活用しよう！

メインキャラクター

Eva



電子リソースとは、データベース・電子ブック・電子ジャーナルをまとめた総称のこと。  
インターネット環境さえあれば、どこでも見たり探したりできて便利です。  
OPACのTOP画面「電子リソースポータル」から入ってみよう！



## 電子ブック

南山大学図書館には、英語、ドイツ語、スペイン語など、様々な言語が学べる外国語読本をはじめ、一般図書や指定図書の一部も電子ブックで読むことができます。身近な本もたくさんあるので、探してみてください。  
目次から直接該当ページへジャンプしたり、ダウンロードして印刷できたり（私的な利用のみ）、検索機能もあります。使い次第で、通学途中や授業と授業の空き時間にレポートのテーマが見つかるかもしれません。便利な機能を使いこなし、時間を有効活用しましょう。  
図書館に行かなくても、いつでもどこでも図書館の本を読むことができるって便利です。

## Center for Japanese Studies (CJS)

Since 1974, over 10,000 exchange students from around the world have chosen Nanzan University's Center for Japanese Studies as their study abroad destination, to foster their Japanese language skills and deepen their knowledge and understanding of Japanese culture.

## データベース

決まったテーマの資料を探すのなら、データベースを活用すると便利です。OPACと同じようにキーワードで検索すると、レポートなどにも引用できる記事や論文を簡単に探すことができます。身近な例として、辞書や新聞記事の検索から始めてみましょう。

### 【データベースの一例】

- 辞書・事典 ▶ ジャパンナレッジLib
- 国内新聞 ▶ ヨミダス歴史館(読売新聞)
- 国内論文など ▶ CiNii Research

PDFで新聞の紙面そのものを見ることのできるものもあるんだ。まずはどんな記事を探してみよう？



## きしめん揚げてお菓みに



きしめん揚げて お菓みに 学生考案 みそやカレー味. 読売新聞. 2021.05.16. 中部朝刊. 三河. 23頁[愛知]. ヨミダス歴史館. <https://database.yomiuri.co.jp/rekishikan>. (参照 2021.10.07)

## ひとくちメモ

データベースって難しそう…  
課題にどうやって  
活かせばいいの？

そんなとき！

「PC・スマートフォンで探す」



チェックしよう！

## 広報活動

「広報作業」の研修では、夏期長期貸出に関する掲示と、おすすめの本を紹介するコーナーを作成させていただきました。慣れない企画書作りや貼り合わせ作業には苦戦しましたが、その分達成感もひとしおでした。また、設置したコーナーの本がほとんど借りられているのを見た時、私の掲示で本を読もうと思ってくれた学生がいたのだ、と胸がいっぱいになりました。自分が頑張って作ったもので図書館を利用してくれる人が増えることが、図書館広報の意義であり、やり甲斐なのだろうと思います。貴重な経験をさせていただきました。



人文学部 日本文化学科  
新美 芽以さん

## 資料の発注から装備

研修では、主に図書の発注から装備に至るまでの流れを体験しました。発注業務1つをとっても、重複チェック、書店の選択、データ作成…などと、様々な工程を経ることに驚きました。各段階で多くの方が携わり、図書館の快適な利用に貢献していることが分かりました。業務にあたっては、データベース上で資料を紐付けし、効率性や正確性を重視していることが印象的です。利用者の立場では知りえなかった図書館の裏側を垣間見て、スペースの制約やコスト面での課題、さらには電子化などの社会の変化とも向き合っていることを学びました。



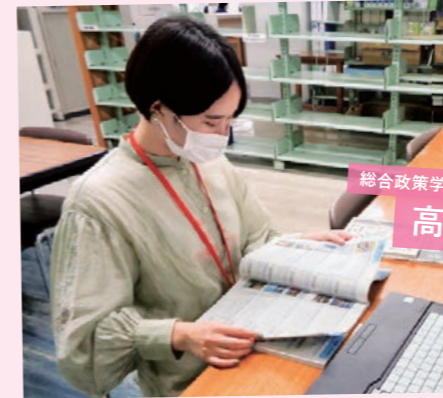
人文学部 心理人間学科  
多賀 花織さん

図書館の業務を体験！



アンバサダーキャラクター  
ねーもん & うみー

図書館研修生 活動報告



総合政策学部 総合政策学科  
高橋 舞さん

## 学生用図書の選定

私は学生用図書の選定を行いました。選定は新聞各種の書評欄、書店カタログ、ウェブサイトから行いました。選定を行う中で分類の細かい表記や実用書、一般書、専門書の区分や、学習用図書、研究用図書の違いなど図書について幅広く知ることができました。大学図書館であるため学部構成や、蔵書の構成、教員や学部全体の視点で見た選定を行うことが一番に重要であり、その部分に難しさも感じました。図書館の業務に携わることで今まで知らなかった図書の魅力や司書の仕事のやりがいに気が付くことができ、とても学びのある経験でした。



人文学部 人類文化学科  
竹内 美月さん

## 返本作業

各階ごとに配架ルールを教えていただき、翌週に実際に配架作業を行うという形で実習をさせていただきました。そこで、職員の方たちは資料を元の場所に返す作業をただ行っているのではなく、棚の乱れ具合から頻繁に利用される資料をチェックしたり、利用しやすいように整理したりしていることを学ぶことができました。資料には、1冊ずつ請求記号がつけられていて、それに基づいて1冊ずつ配置場所が決まっているということを知り驚きました。また、普段馴染みのない分野の資料にも触れることができ、とてもよい経験ができたと思います。